

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成23年12月15日(2011.12.15)

【公開番号】特開2010-115357(P2010-115357A)

【公開日】平成22年5月27日(2010.5.27)

【年通号数】公開・登録公報2010-021

【出願番号】特願2008-290902(P2008-290902)

【国際特許分類】

A 45 D 34/04 (2006.01)

【F I】

A 45 D 34/04 520 A

【手続補正書】

【提出日】平成23年10月27日(2011.10.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

【特許文献1】特許第3693522号

【特許文献2】特開2006-102076号

【特許文献3】特開2008-67959号

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0031

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0031】

また、実施例2である図4の(I)に示した突出した棒体11aに、実施例3に記載されている吐出孔111gを形成すれば、棒体天面からも化粧料が吐出されるため、化粧時に突出部Zを利用することで更にラインが描きやすくなる、という効果が得られる。

【手続補正3】

【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図4】

